

平成 26 年 6 月 30 日
沖縄電力株式会社

粟国可倒式風力発電設備の営業運転開始について

当社は、低炭素社会実現に向けた二酸化炭素排出量抑制策および離島発電所の燃料コスト低減策として可倒式風力発電設備を粟国島に 1 基建設していましたが、6 月 30 日、電気事業用風力発電設備として営業運転を開始しましたのでお知らせいたします。

可倒式風力発電設備の導入は、波照間島、南大東島に次いで 3 地点目となります。
(下表参照)

当該設備は台風などの強風を避けることができる設計となっており、強風対策としての強度レベルの向上、強風による被害の復旧費用増大及び島嶼地域ゆへの復旧期間長期化などの課題を解決することが期待されております。

○当社の可倒式風力発電設備導入状況

	号機	設備容量 (kW)	運転開始日
波照間	1	245	平成 21 年 12 月 18 日
	2	245	
南大東	1	245	平成 23 年 2 月 28 日
	2	245	
粟国	1	245	平成 26 年 6 月 30 日

〔可倒式風力の特徴〕

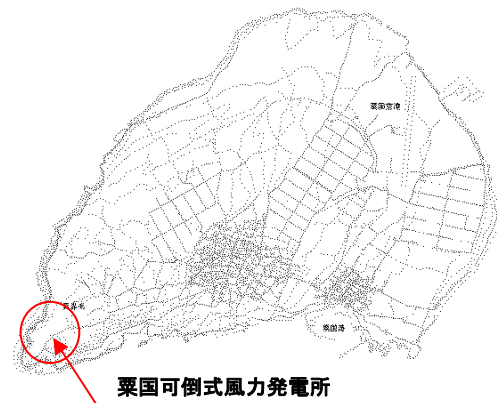
- ・風力発電機を 90 度近く倒すことができ、台風時に風力発電機を倒すことで強風による被害を避けることができる。
- ・建設の際に大型クレーンを使用する必要がないため、丘陵地にも設置可能である。

添付資料：粟国島と可倒式風力発電設備の概要

以上

<粟国島の概要>

1. 概要：那覇市の北西約 60km に位置する。台風の常襲地域でもある。
2. 面積：7.64km²
3. 人口：759 人（平成 26 年 5 月 31 日現在）
4. 世帯数：455 世帯（平成 26 年 5 月 31 日現在）
5. 最大電力：850kW（平成 24 年度）
6. 発電設備：100kW×2 基
 （ディーゼル）200kW×1 基
 350kW×2 基
 500kW×1 基



<可倒式風力発電設備の概要>

1. 製造メーカー：ナセル・ブレード/Vergnet SA（仏）
 タワー他/（株）プログレッシブエナジー
2. 定格出力：245kW
3. 設置台数：1 基
4. 定格・起動・停止風速：13.5m/s・4m/s・22m/s
5. ブレード枚数/直径：2 枚/30m
6. ハブ高さ：38m



【写真 1：風車全景】



【写真 2：風車傾倒時】